

## E200Fエミュレータ R0E0200F1EMU00用 エミュレータソフトウェア V.3.00 Release 00への バージョンアップのお知らせ

E200FエミュレータR0E0200F1EMU00用のエミュレータソフトウェアをV.2.07 Release 00からV.3.00 Release 00にバージョンアップしました。

これらのエミュレータとエミュレータソフトウェアはSuperH RISC engine ファミリMCUを使用したシステムの開発に使用します。

R0E0200F1EMU00の詳細は以下のURLで参照ください :

<http://japan.renesas.com/e200f/r0e0200f1emu00>

### 1. アップデート対象製品

R0E0200F1EMU00用エミュレータソフトウェア  
V.1.00 Release 00 ~ V.2.07 Release 00

### 2. バージョンアップ内容

#### 2.1 サポートデバイスの追加

以下のデバイスを追加しました。

SH7216シリーズ SH7216グループおよびSH7214グループ

#### 2.2 Windows Vista(R)サポート

ホストOSとして、32ビット版のWindows Vista(R)をサポートしました。

このOSの上でデバッガを標準権限で使用することができます。

**注意 :** 64ビット版のWindows Vista(R)には対応していません。

#### 2.3 不具合改修

##### 2.3.1 外部フラッシュへのダウンロード時の不具合改修

ダウンロードモジュールダイアログボックスのアクセスサイズ (1 byte, 2 byte, 4 byte, および8 byte) 指定により、ダウンロードデータサイズが境界調整された場合、指定したアクセスサイズに満たない最後のデータを切り捨てる(書かない)不具合を改修しました。

また、Configurationダイアログボックスで指定したバス幅（1 byte, 2 byte および4 byte）とダウンロードデータサイズが異なる場合、不要なデータを書く不具合を改修しました。

例：データサイズ1 byteに対しバス幅4 byte の場合

### 2.3.2 Writing Flash Memoryモード使用時の不具合改修

統合開発環境High-performance Embedded Workshop V.4.05.00以降の環境下で、E200FエミュレータをWriting Flash Memoryモードで使用するとき、ダウンロード終了後に表示される"The emulator is disconnected."メッセージボックスを閉じると、High-performance Embedded Workshopが強制終了する不具合を改修しました。

### 2.3.3 タスクトレース機能解除後のAUDトレース設定の不具合改修

リアルタイムOS対応デバッグ機能 EcxOS のタスクトレースウィンドウを使用して閉じると、AUDトレースの取得設定のAUD mode1オプションがNon Realtime traceに設定され、プログラム実行のリアルタイム性が損なわれる場合がある不具合を改修しました。

## 3. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下の方法でアップデートしてください。

(1) 以下のダウンロードページからアップデートプログラム（ZIPファイル）をダウンロードする。（11月20日から公開予定）

[http://japan.renesas.com/e200f\\_download](http://japan.renesas.com/e200f_download)

(2) ダウンロードしたZIPファイルを解凍して入手したインストールプログラムを実行する。

## 4. 注意事項

本インストールプログラムを実行すると、High-performance Embedded Workshop V.4.05.01 以前のバージョンがインストールされている場合は、V.4.06.00 にアップデートされます。

---

### 【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。